

株式会社ハニーズホールディングス
2024年5月期(第46期)決算説明会

Honeys Holdings

2024年7月9日(火)

2024年5月期(第46期)決算のポイント

Honeys

■ 連結

- ⇒ 売上高565億71百万円(前期比103.1%)
EC事業の伸長、客単価の上昇で増収
- ⇒ 売上総利益340億90百万円(前期比102.0%)
売上総利益率60.3%(前期比▲0.6%p)
下期は円安要因が仕入コスト増加に影響し粗利益減少
- ⇒ 販管費271億19百万円(前期比105.3%)
人件費が主な増加要因
- ⇒ 営業利益69億70百万円(前期比90.9%)
経常利益72億81百万円(前期比90.8%)
親会社株主に帰属する当期純利益48億76百万円(前期比91.4%)

■EC事業

- ⇒ 売上高61億33百万円(前期比111.4%)
EC化率は10.8%(前年比+0.8%p)
自社ECサイトのパフォーマンス改善、ユーザビリティ向上に注力
WEB広告、SNS等を活用、積極的に販促活動を展開

■ミャンマー事業

- ⇒ 商品の安定生産、安定供給
生地・副資材など原材料の集約、工場閑散期の活用でコスト上昇を抑制
- ⇒ 第3工場稼働開始
2024年秋頃からの本稼働に向けて準備中

損益計算書(連結)

Honeys

(単位:百万円)

	23/5			24/5				
		売上比	前期比		売上比	前期比	見通し(1/10発表)	
							計画比	
売上高	54,888	100.0%	115.1%	56,571	100.0%	103.1%	57,000	99.2%
売上総利益	33,432	60.9%	116.3%	34,090	60.3%	102.0%	34,300	99.4%
販管費	25,761	46.9%	108.5%	27,119	48.0%	105.3%	27,000	100.4%
うち人件費	10,745	19.6%	108.6%	11,481	20.3%	106.8%	—	—%
うち店舗費	10,590	19.3%	107.4%	10,860	19.2%	102.5%	—	—%
営業利益	7,670	14.0%	153.6%	6,970	12.3%	90.9%	7,300	95.5%
営業外損益	350	0.6%	546.1%	310	0.6%	88.7%	—	—%
うち為替差損益	201	0.4%	—%	143	0.3%	71.1%	—	—%
経常利益	8,021	14.6%	158.6%	7,281	12.9%	90.8%	7,500	97.1%
特別損益	▲231	▲0.4%	—%	▲155	▲0.3%	—%	—	—%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,336	9.7%	164.0%	4,876	8.6%	91.4%	4,800	101.6%

(注) 特別損失として、固定資産除却損93百万円・減損損失55百万円等、計155百万円を計上しております。

※ 2024年5月期年間配当につきましては、1株当たり55円【中間配当25円、期末配当30円(予定)】となっております。

損益計算書(日本セクター)

Honeys

(単位:百万円)

	23/5			24/5		
		売上比	前期比		売上比	前期比
売上高	54,888	100.0%	115.1%	56,571	100.0%	103.1%
売上総利益	33,190	60.5%	117.0%	34,182	60.4%	103.0%
販管費	25,679	46.8%	108.4%	27,019	47.7%	105.2%
うち人件費	10,696	19.5%	108.5%	11,420	20.2%	106.8%
うち店舗費	10,589	19.3%	107.4%	10,858	19.2%	102.5%
営業利益	7,510	13.7%	160.6%	7,162	12.7%	95.4%
営業外損益	34	0.1%	52.4%	1	0.0%	4.2%
うち為替差損益	▲75	▲0.1%	－%	▲127	▲0.2%	－%
経常利益	7,545	13.7%	159.0%	7,163	12.7%	94.9%
特別損益	▲231	▲0.4%	－%	▲155	▲0.3%	－%
当期純利益	4,955	9.0%	163.0%	4,650	8.2%	93.8%

(注) 特別損失として、固定資産除却損93百万円・減損損失55百万円等、計155百万円を計上しております。

収益認識影響額

Honeys

(単位:百万円)

	23/5			24/5				
		影響額	影響除く		影響額	影響除く	前期差	前期比
売上高	54,888	478	54,410	56,571	312	56,258	1,848	103.4%
売上総利益	33,432	478	32,954	34,090	312	33,777	823	102.5%
売上総利益率	60.9%	—	60.6%	60.3%	—	60.0%	▲0.6%p	—
販管費	25,761	▲200	25,961	27,119	▲202	27,321	1,360	105.2%
営業利益	7,670	678	6,992	6,970	514	6,455	▲536	92.3%
経常利益	8,021	678	7,343	7,281	514	6,766	▲576	92.2%

四半期決算の推移(連結)

Honeys

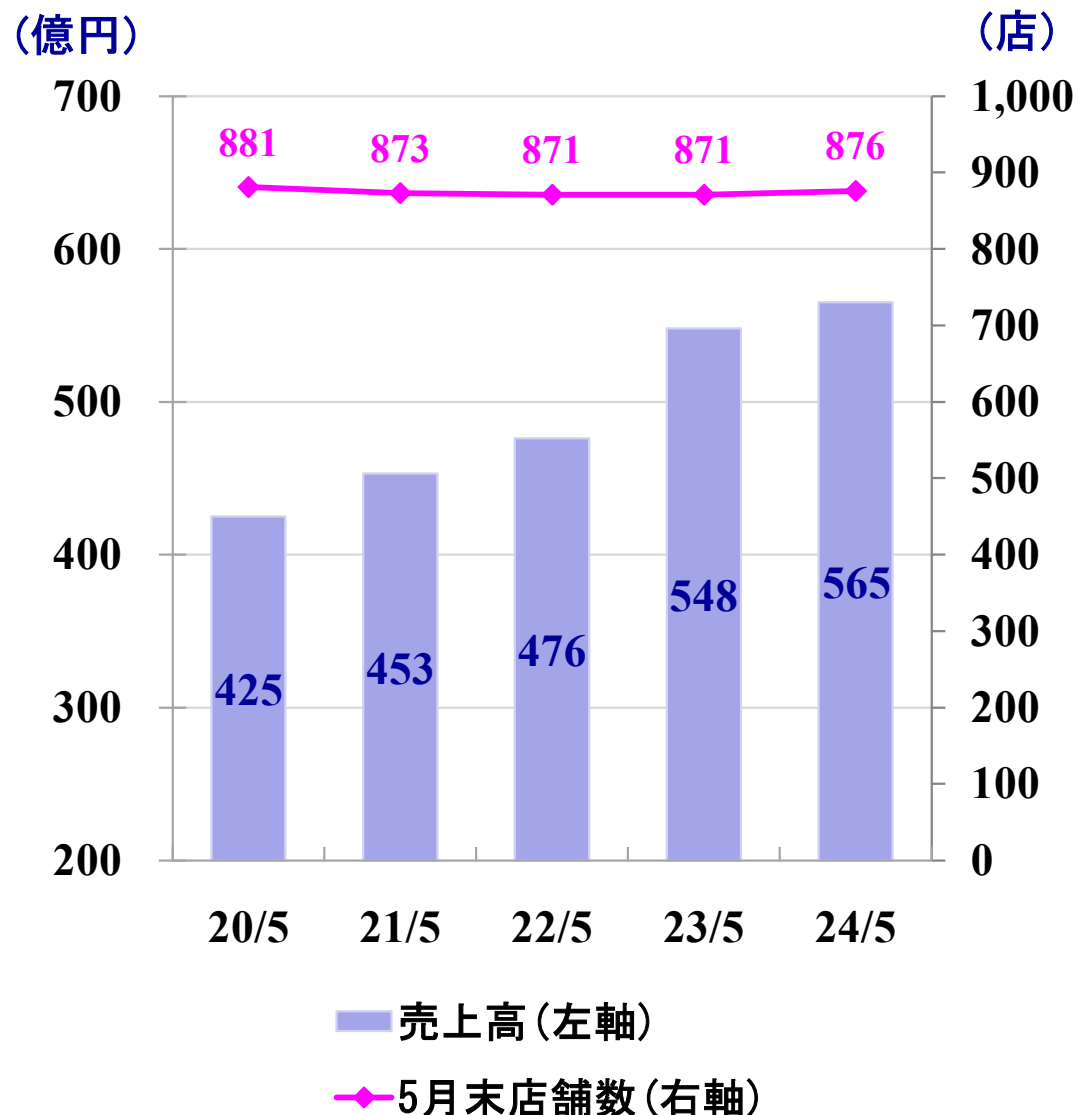
(単位:百万円)

	24/5				
	1Q (6~8月)	2Q (9~11月)	3Q (12~2月)	4Q (3~5月)	通期
売上高 (年間売上構成比)	13,017 (23.0%)	14,552 (25.7%)	12,177 (21.5%)	16,824 (29.8%)	56,571 (100.0%)
売上総利益 (売上総利益率)	8,129 (62.4%)	8,794 (60.4%)	6,931 (56.9%)	10,236 (60.8%)	34,090 (60.3%)
営業利益 (営業利益率)	1,607 (12.4%)	1,987 (13.7%)	325 (2.7%)	3,049 (18.1%)	6,970 (12.3%)

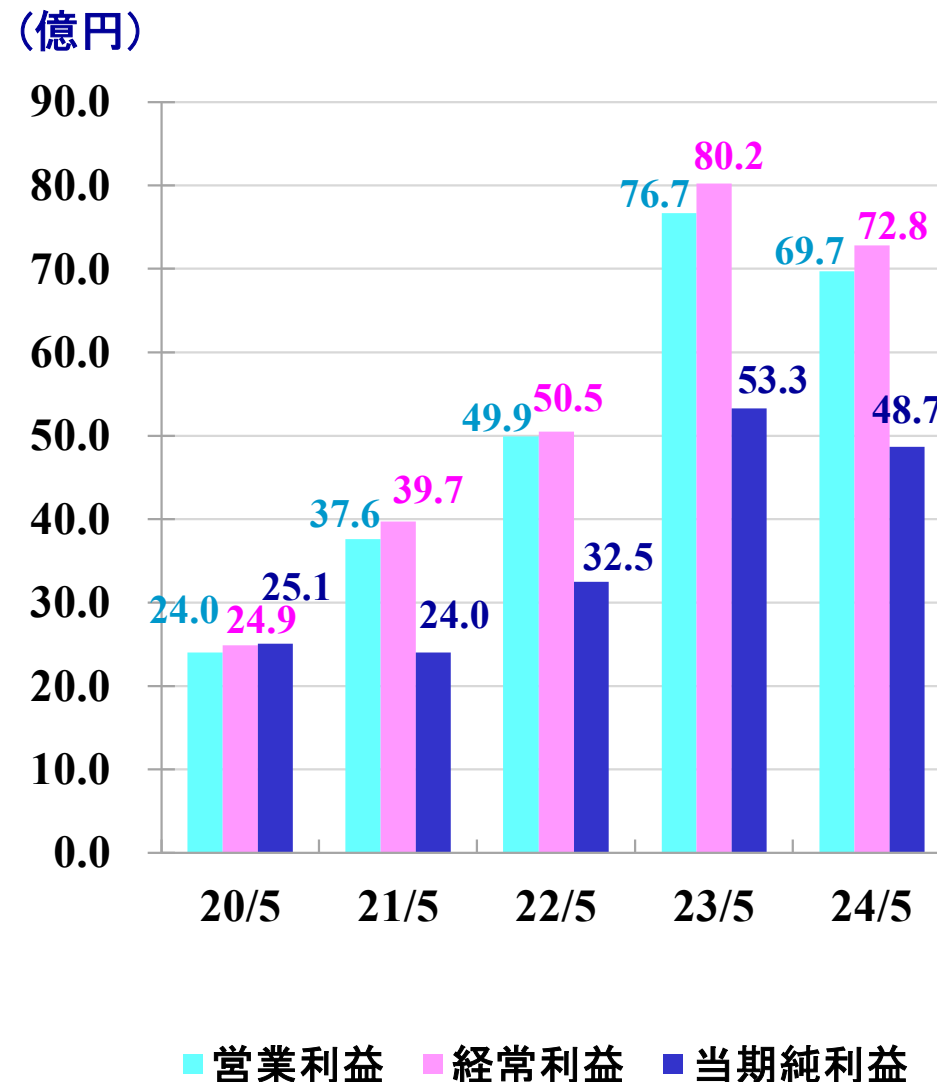
2024年5月期 決算概要(連結業績推移)

Honeys

売上高・店舗数の推移



利益の推移



店舗数と出退店の状況

Honeys

24/5							
	1Q (6～8月)	2Q (9～11月)	上期 (6～11月)	3Q (12～2月)	4Q (3～5月)	下期 (12～5月)	通期
出 店	3	7	10	1	14	15	25
退 店	7	1	8	7	5	12	20
改 装	6	8	14	6	8	14	28

2024年5月末店舗数	876
-------------	-----

客数・客単価

Honeys

(前期比%)

		21/5	22/5	23/5	24/5
直 営 店	売 上	106.6	104.7	113.9	103.5
	客 数	107.1	98.6	102.6	97.8
	客 単 価	99.5	106.2	111.0	105.8
	I 単 価	94.1	105.1	112.6	107.4
	一人あたり買上点数	105.7	101.1	98.6	98.5
既 存 店	売 上	105.8	105.0	113.1	102.8
	客 数	106.2	99.0	102.0	97.2
	客 単 価	99.6	106.1	110.8	105.8
	I 単 価	94.0	104.9	112.3	107.2
	一人あたり買上点数	105.9	101.2	98.7	98.7

ブランド別売上高

Honeys

(単位: 百万円)

	23/5		24/5		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前期比
グ ラ シ ア	17,623	32.4%	17,985	32.0%	102.1%
シネマクラブ	15,881	29.2%	16,728	29.7%	105.3%
コ ル ザ	14,381	26.4%	14,371	25.6%	99.9%
雑 貨	6,174	11.4%	6,717	11.9%	108.8%
そ の 他	326	0.6%	436	0.8%	133.6%
合 計	54,386	100.0%	56,239	100.0%	103.4%

販管費対売上高構成比(連結)

Honeys

(単位：％)

	20/5	21/5	22/5	23/5	24/5
人 件 費	22.0	21.6	20.7	19.6	20.3
店 舗 費	22.1	21.3	20.7	19.3	19.2
減 価 償 却 費	2.1	1.9	2.0	1.9	1.8
そ の 他	6.5	6.0	6.4	6.1	6.7
販 管 費 計	52.7	50.8	49.8	46.9	48.0

(注)店舗費は広告宣伝費や水道光熱費等も含めた管理上の数値を記載しております。

貸借対照表(連結)

Honeys

(単位:百万円)

		23/5		24/5		
			構成比		構成比	前期比
流 動 資 産		30,794	61.4%	30,659	58.0%	99.6%
	現 金 及 び 預 金	16,359	32.6%	12,863	24.3%	78.6%
	棚 卸 資 産	8,135	16.2%	10,745	20.3%	132.1%
固 定 資 産		19,349	38.6%	22,179	42.0%	114.6%
	有 形 固 定 資 産	10,694	21.3%	13,575	25.7%	126.9%
	無 形 固 定 資 産	246	0.5%	273	0.5%	111.1%
	投資その他の資産	8,408	16.8%	8,329	15.8%	99.1%
総 資 産		50,144	100.0%	52,839	100.0%	105.4%
流 動 負 債		6,575	13.1%	5,137	9.7%	78.1%
固 定 負 債		2,813	5.6%	2,901	5.5%	103.1%
純 資 産		40,754	81.3%	44,799	84.8%	109.9%
	株 主 資 本	40,421	80.6%	43,765	82.8%	108.3%
	その他の包括利益累計額	333	0.7%	1,034	2.0%	310.2%

➤ 流 動 比 率 :23/5期 468.3% ⇒ 24/5期 596.7%

➤ 自己資本比率 :23/5期 81.3% ⇒ 24/5期 84.8%

キャッシュ・フロー計算書(連結)

Honeys

(単位: 百万円)

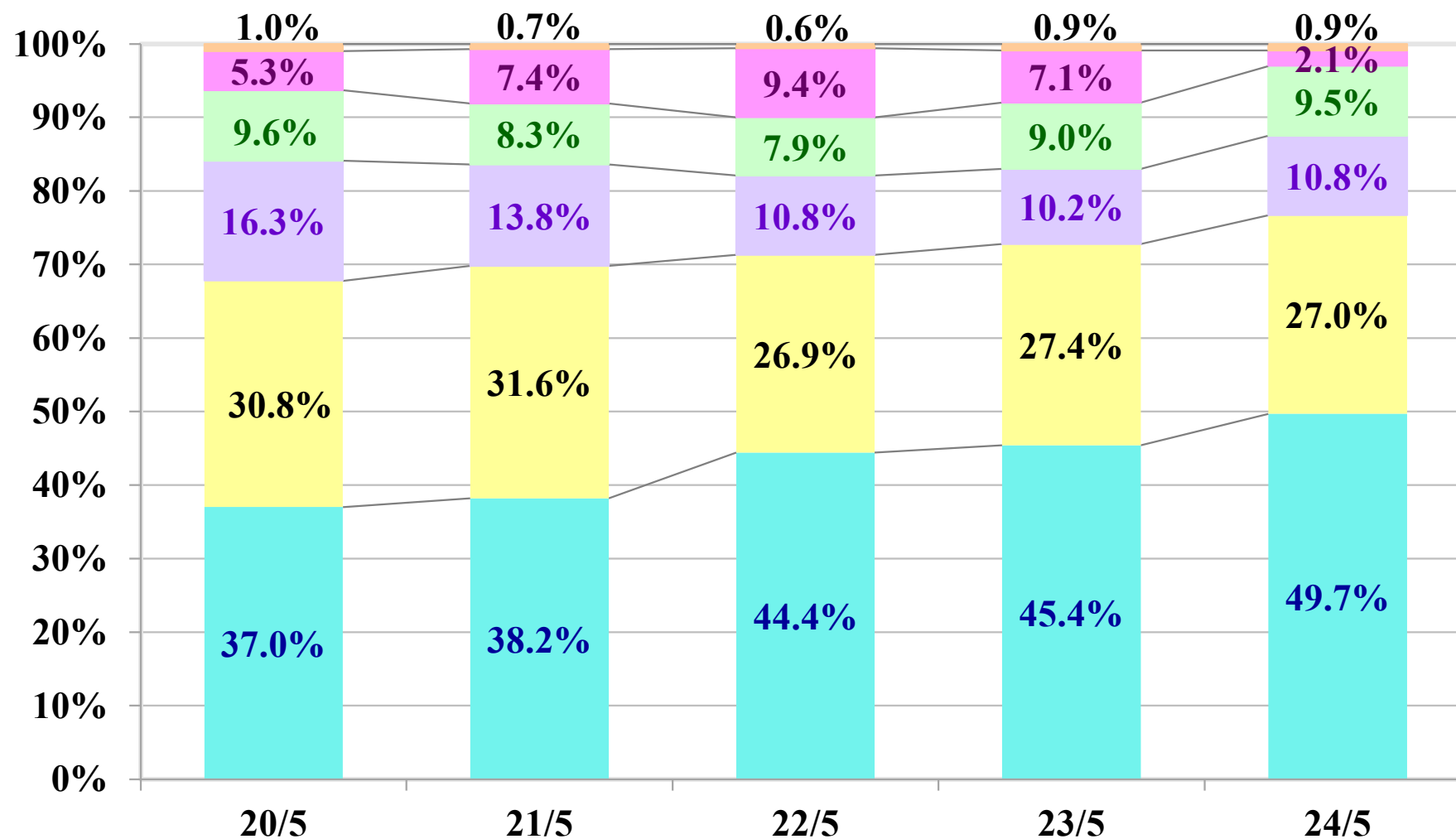
	23/5	24/5	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,805	2,133	▲4,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,783	▲4,203	▲2,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,117	▲1,533	▲415
現金及び現金同等物の増減額	3,822	▲3,496	▲7,318
現金及び現金同等物の期首残高	12,537	16,359	3,822
現金及び現金同等物の期末残高	16,359	12,863	▲3,496

➤営業活動：税金等調整前当期純利益の増加等

➤投資活動：有形固定資産の取得等

生産国別仕入状況(洋服のみ)

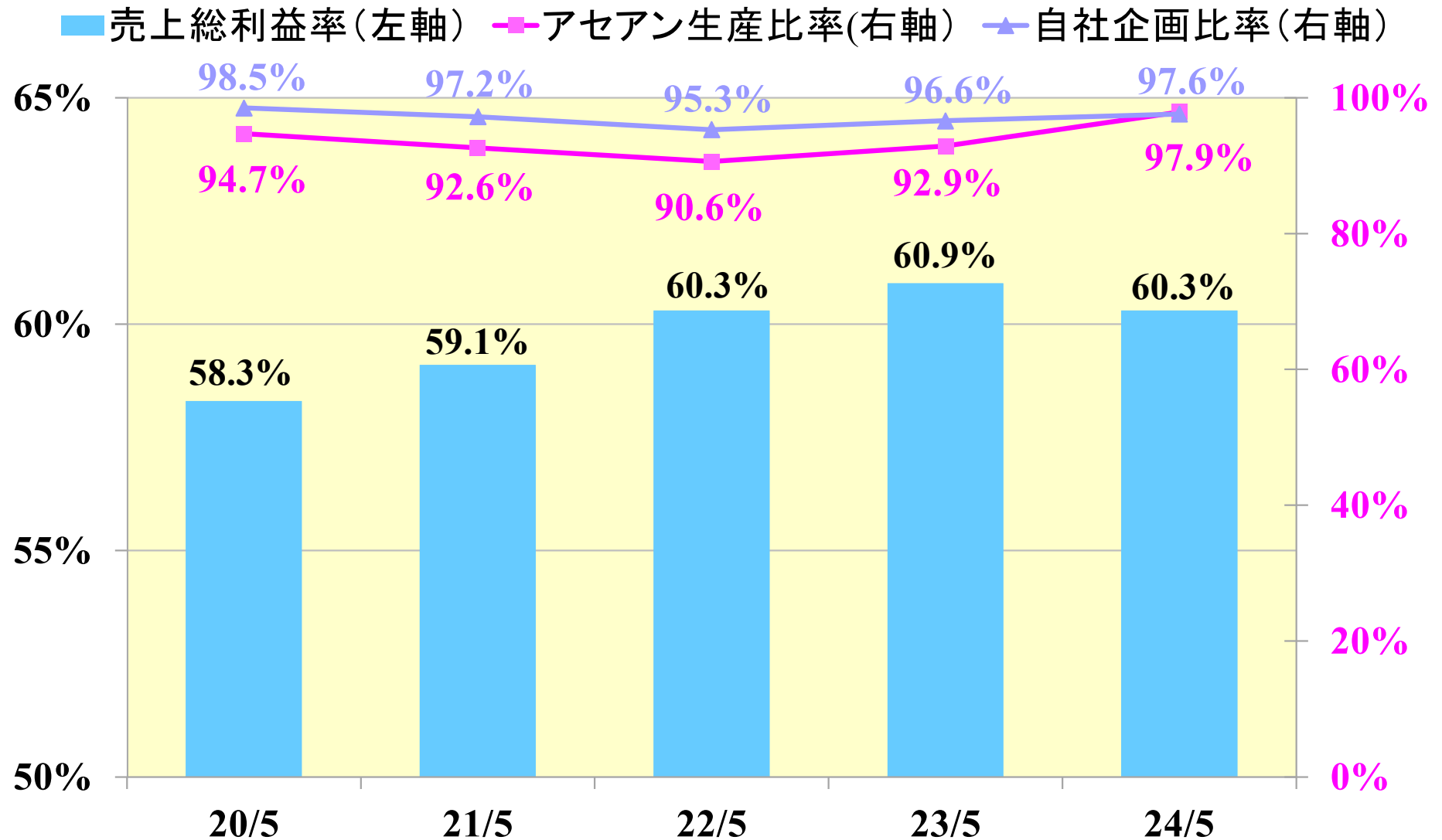
Honeys



■ ミャンマー ■ バングラデシュ ■ カンボジア ■ ベトナム ■ 中国 ■ その他(インドネシア・インド・日本)

売上総利益率と自社企画比率の推移

Honeys



(注) 自社企画比率(海外生産)は、概算ベースで記載しております。

2025年5月期方針と業績見通し

■方針

- ⇒ 商品企画力の強化と適正価格の追求
顧客満足度の向上、客層の拡大と深耕、商品品質と価格のバランスの追求。
- ⇒ 売場リフレッシュの継続
「居心地がよい店舗」を目指し、不振店舗の改善や売場の最適化、商品陳列の高度化を継続。
- ⇒ EC事業の強化
OMO(リアルとデジタルの融合)実現に向け、サービスとお客様の利便性向上を目指す。
- ⇒ サステナブル課題への取り組み
従業員満足度の向上、人や環境に配慮した循環型ファッションの提供促進
- ⇒ ミャンマー工場を活用した商品の安定生産と供給の維持
商品の生産・供給の安定化と効率化を図り、品質の確保やコスト削減を推進

■業績見通しの前提

- ⇒ 雇用・所得環境の改善が見込まれる下で、景気は緩やかな回復が続くと期待される一方、原材料やエネルギー資源など物価上昇によるコスト上昇は継続
- ⇒ 円安水準の継続で仕入コストに影響、適正な価格設定を柔軟に実施

■出退店計画

- ⇒ 新規出店30店舗（内、グラシアルツソ5店舗予定）、退店20店舗、改装25店舗

■売上高

- ⇒ 590億円(前期比104.3%)
客単価上昇で増収も、物価推移や消費者動向を注視
既存店売上高 前期比103.2%(上期103.6% 下期102.9%)
新規出店、既存店改装による底上げ継続
- ⇒ EC売上高72億円(前期比117.4%)、EC化率12.2%(前期比+1.4%p)

■売上総利益

- ⇒ 355億円(前期比104.1%)
売上総利益率60.2%(前期比▲0.1%p)
上期59.7%(前期比▲1.7%p)、円安要因による仕入コスト高でマイナス影響
下期60.6%(前期比+1.4%p)、為替予約契約による仕入コスト上昇抑制

■ 販管費

- ⇒ 281億円(前期比103.6%)
人件費は、給与手当等 前期比約3%程度の増加見込み
その他、広告宣伝費、販売手数料、配送費、減価償却費等の増加見込み

■ 利益

- ⇒ 営業利益74億円(前期比106.2%)
上期33億円(前期比91.8%)、下期41億円(前期比121.5%)
円安要因による仕入コスト高、上期の粗利益にマイナス影響
- ⇒ 経常利益75億円(前期比103.0%)
上期33億円(前期比89.9%)、下期42億円(前期比116.3%)
- ⇒ 親会社株主に帰属する当期純利益49億円(前期比100.5%)

2025年5月期 業績予想(連結)

Honeys

(単位:百万円)

	上期予想			下期予想			通期予想			
	24/5	25/5	前期比	24/5	25/5	前期比	24/5	25/5	増減	前期比
売上高	27,569	28,800	104.5%	29,001	30,200	104.1%	56,571	59,000	2,428	104.3%
売上総利益	16,923	17,200	101.6%	17,167	18,300	106.6%	34,090	35,500	1,409	104.1%
販管費	13,327	13,900	104.3%	13,792	14,200	103.0%	27,119	28,100	980	103.6%
営業利益	3,595	3,300	91.8%	3,375	4,100	121.5%	6,970	7,400	429	106.2%
経常利益	3,670	3,300	89.9%	3,610	4,200	116.3%	7,281	7,500	218	103.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,427	2,100	86.5%	2,449	2,800	114.3%	4,876	4,900	23	100.5%

※年間配当は1株当たり55円(中間配当25円、期末配当30円)を予定しております。

なお、前回の年間配当は1株当たり55円となっております。

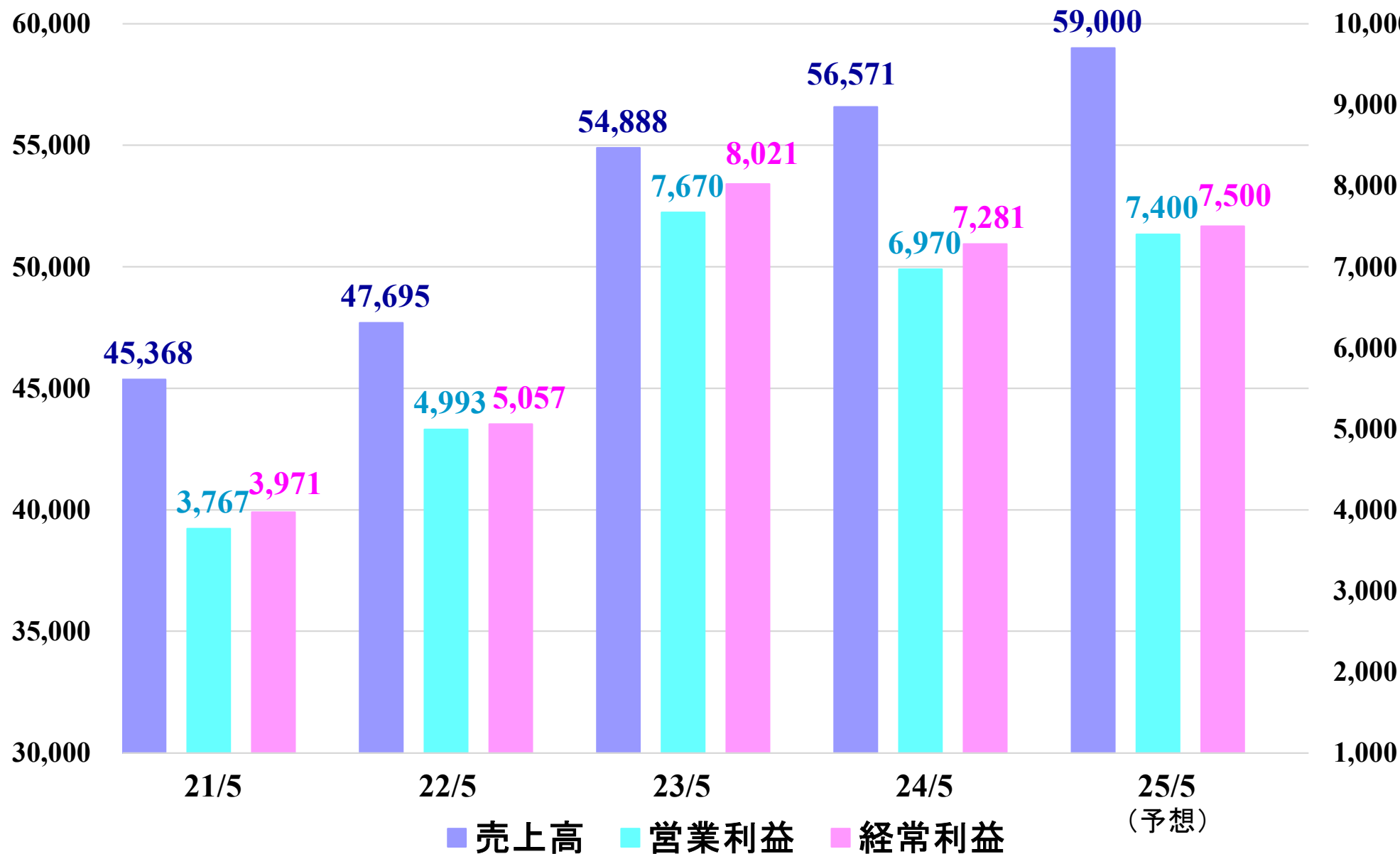
(注)特別損失として、固定資産除却損83百万円、減損損失72百万円等、計157百万円を見込んでおります。

売上高・営業利益・経常利益の推移(連結)

Honeys

(売上高・百万円)

(利益・百万円)



2025年5月期 設備投資計画

Honeys

(単位:百万円)

	24/5		25/5(予想)		
		構成比		構成比	前期比
日 本 セ ク タ ー	2,732	58.1%	2,350	74.6%	86.0%
ミャンマー子会社	1,971	41.9%	800	25.4%	40.6%
合 計	4,704	100.0%	3,150	100.0%	67.0%

減 価 償 却 費	1,170	—	1,400	—	134.3%
-----------	-------	---	-------	---	--------

資本コストや株価を意識した経営の
実現に向けた対応

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

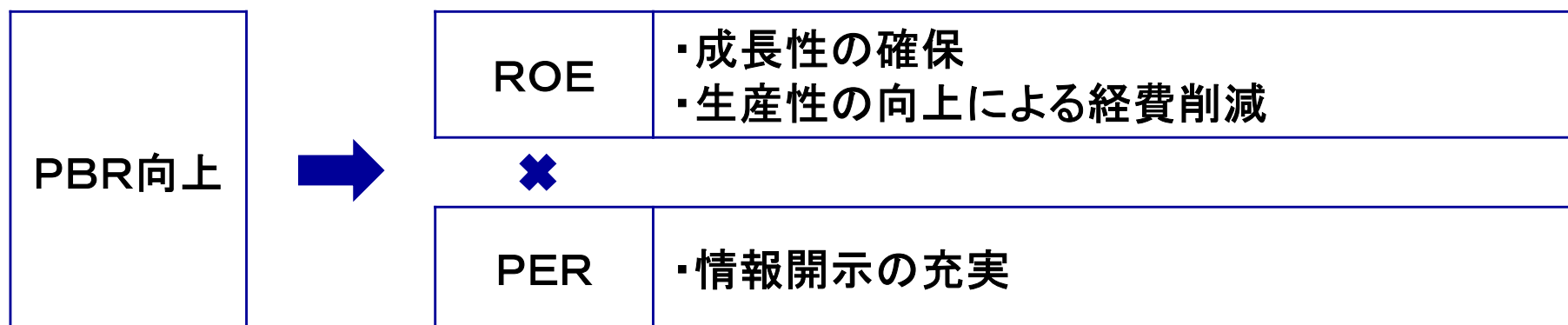
■現状評価

- ⇒ 資本収益性(ROE)は資本コストを上回る水準と認識
- ⇒ 株価純資産倍率(PBR)は概ね1倍程度の水準で推移も、市場からの評価は十分ではないと認識

連結	単位	2019/5	2020/5	2021/5	2022/5	2023/5	2024/5
売上高	百万円	49,728	42,560	45,368	47,695	54,888	56,571
営業利益	百万円	4,525	2,407	3,767	4,993	7,670	6,970
営業利益率	%	9.1	5.7	8.3	10.5	14.0	12.3
当期純利益	百万円	3,179	2,515	2,403	3,255	5,336	4,876
純資産	百万円	32,750	33,959	35,714	37,754	40,754	44,799
ROE	%	10.1	7.5	6.9	8.9	13.6	11.4
PER	倍	8.6	13.7	11.6	9.1	7.6	9.5
PBR	倍	0.8	1.0	0.8	0.8	1.0	1.0
BPS	円	1,175.44	1,218.43	1,281.51	1,354.78	1,462.57	1,607.74
期末株価	円	976	1,238	1,000	1,061	1,462	1,654

■現状課題

- ⇒ PBR1倍以上の維持
- ⇒ 目標ROE達成に向け、収益拡大と安定的な利益の確保
- ⇒ 財務基盤は安定も、資本効率向上が課題



期末時点	単位	2019/5	2020/5	2021/5	2022/5	2023/5	2024/5
ROE	%	10.1	7.5	6.9	8.9	13.6	11.4
当期純利益率	%	6.4	5.9	5.3	6.8	9.7	8.6
総資産回転率	回転	1.3	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
財務レバレッジ	倍	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
PER	倍	8.6	13.7	11.6	9.1	7.6	9.5

■方針・対応

	方針	対応
ROE	10%程度	- 安定した利益を生み出す企業体質を強固にするため、 ① 収益拡大による利益の確保と利益率の維持、向上 ② 事業規模、成長性の拡大に向け、新規事業やM&A、人材確保も視野に検討 ③ 業務改善や効率化による経費削減と生産性向上に取り組む - 販売力の向上と価格競争力を維持していく
株主還元	連結配当性向30%	- 成長投資と株主還元のバランスを考慮し、中長期的に安定した利益還元を継続していく - 財務体質の安定と将来の事業展開に備えて内部留保金を充実するとともに、中長期的な視野で投資にも充当していく

株式会社ハニーズホールディングス

2023年5月期-2025年5月期(3カ年)
中期経営計画 ローリング2024

“HONEYYS 2.2 NEXT STEP”

中期経営計画の骨子

4つの「X」を切り口に、

今後3カ年の「ハニーズ」を構築していく

1. ハニーズのCX(カスタマー・エクスペリエンス:顧客体験価値)

- 商品力の強化「より良い商品」
- 販売力の強化「居心地のよい店舗」
- EC事業の強化「OMOの実現」

2. ハニーズのDX(デジタル・トランスフォーメーション)

- 事業基盤の強化、生産性の向上につながる業務の効率化
- OMO実現に向けた物流機能の強化

3. ハニーズのEX(エンploy・エクスペリエンス:従業員体験)

- 多様な人材の確保と常に成長していける環境づくり
- 従業員満足度の向上

4. ハニーズのSX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)

- サステナブル課題(環境、人権等)への取り組み

1. ハニーズのCX(カスタマー・エクスペリエンス:顧客体験価値)

2024年5月期	2025年5月期
■商品力の強化	
▶ ユニセックス商品の販売を開始 ▶ SS、LL、3Lサイズ商品の投入強化 ▶ 店舗運営管理者(オペレーションマネジャー、スーパーバイザー)の企画会議への参加で、店舗スタッフの声を収集、商品企画の精度を向上 ▶ 全国のお客様の声を収集	▶ ユニセックス商品の展開カテゴリーの拡大 ▶ SS、LL、3Lサイズ商品の精度アップ ▶ 店舗スタッフや全国のお客様の声を反映した商品企画の強化。
■販売力の強化・EC事業の強化(OMO)	
▶ 販売促進室の新設 ▶ PR活動強化、客層の拡大 ▶ EC限定商品の投入 ▶ MA(マーケティングオートメーション)ツールの導入	▶ PR活動の強化による客層、客数の拡大 ▶ EC限定商品の拡大 ▶ MAツールの運用を開始、ターゲットに合わせた情報発信

2. ハニーズのDX(デジタル・トランスフォーメーション)

2024年5月期	2025年5月期
■ 業務のデジタル化	
▶ 全店舗へスマートフォンの導入、電子帳簿保存法等への対応を実施 ▶ 売場づくりの精度向上にスマートフォンを活用	▶ 業務効率化へ向けたアプリ等の導入 ▶ 業務マニュアル等のデジタル化、動画活用などペーパーレス化の推進
■ 物流センターの機能強化	
▶ 店舗への商品投入体制の強化 ▶ EC事業の拡大へ向け、EC棟の増築を開始(2023年秋着工)	▶ AIを使用した店舗への商品自動追加システムの導入を予定 ▶ EC棟の竣工・稼働(2024年9月予定) ▶ 機械設備導入による業務効率化

3. ハニーズのEX(エンプロイ・エクスペリエンス:従業員体験)

2024年5月期	2025年5月期
■ 従業員満足度向上	
▶ 給与ベースアップを実施	▶ 給与ベースアップを実施予定
■ 業務効率化・従業員教育の充実	
▶ 業務マニュアルの再整備 ▶ 社内研修の実開催を再開	▶ 動画マニュアルの活用推進 ▶ 社内研修の実開催を継続 ▶ 資格試験の補助、福利厚生制度の拡充
■ 女性管理職比率	
▶ 42.1%(目標40%を達成)	▶ 新たに目標 45%に設定

4. ハニーズのSX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)

2024年5月期	2025年5月期
■サステナブル対応	
▶ サステナブル商品割合(約30%) ▶ ミャンマー第3工場へ最新式の洗濯機・乾燥機を導入し、節水や污水再利用(50%)、節電能力(40%)を向上 ▶ TCFD提言への賛同表明、情報開示	▶ サステナブル商品割合(目標40%) ▶ 第3工場および食堂棟への太陽光発電設備の導入 ▶ TCFD提言にかかる情報開示の更新 ▶ Scope3データの収集と開示へ向けた準備 ▶ 社内外へのサステナブル活動の情報発信
■商品廃棄量の低減	
▶ 不良品は、補正・修繕し良品化へ。良品化が難しく、着用に支障がない商品に関しては廉価販売	▶ ハギレ等の残布について外部団体への寄付やリユース

5. 新たな取り組み 新ブランド: GLACIER lusso

2024年5月期	2025年5月期
■ GLACIER lusso	
▶ ECサイト+既存店約100店舗にてコーナー展開	▶ 2024年9月実店舗OPEN予定 ▶ 今期5店舗出店を目指す



中期経営計画 最終年度(2025年5月期)

Honeys

	2023年5月期	2024年5月期	2025年5月期	(ご参考)2025年5月期	
	実績	実績	今期計画	2022年7月 公表値	2023年7月 公表値
売上高	548億円	565億円	590億円	550億円	600億円
営業利益	76億円	69億円	74億円	60億円	80億円
営業利益率	14.0%	12.3%	12.5%	10.9%	13.3%
R O E	13.6%	11.4%	10.5%	9.0%	11.6%
EC売上高	55億円	61億円	72億円	80億円	72億円
EC売上比率	10.0%	10.8%	12.2%	14.5%	12.0%

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている株式会社ハニーズホールディングスの将来に関する見通しは、過去の事実ではないために不確定になるリスク要因を含んでおります。

従って、実際の結果は様々な要因によって見通しと大きく異なる可能性がありますということをご了承ください。

その他留意事項

資料内数値は百万円未満切捨て表示し、百分率は元データから算出しております。

(ご参考)ブランドコンセプト

Honeys

ブランド	コンセプト・年代
グラシア(GL) 大人系(36.5%) GLACIER	■大人の女性のためのおしゃれ着ブランド ＜メインターゲット 25歳～45歳＞ きれいめ大人カジュアルから、かっちり系まで大人の女性に向けた着まわしやすさと質感を重視して提供します。
シネマクラブ(CC) ベーシック(33.5%) CINEMA CLUB Excellent fashion for ladies	■普段着からお出掛け着まで様々な用途にお応えするノンエイジブランド シーズンを通して定番的に着ることができるコーディネートに必須のベーシック商品を、クオリティにこだわった安心感ある素材で、幅広い年代向けに提供します。
コルザ(CZ) ヤング系(30.0%) C・O・L・Z・A	■流行に遊び心を加えたヤングカジュアルブランド ＜メインターゲット 15歳～30歳＞ ファッショントレンドを大事にする女性のためのブランド。 流行に敏感な女性にも対応できる商品を取り揃えます。

(ご参考)ブランドコンセプト

Honeys

ブランド	コンセプト・年代
グラシアルツソ (Glu) 	■いつでも、いつまでもオシャレを楽しめるハニーズの大人ブランド 働く女性に訪れる様々なライフシーン。どんなときでもこち良く過ごせるようなこだわりの商品を提供。お仕事や子育てなど、日々多忙な暮らしの中から出る悩みを解消し【こんな服が欲しかった】を叶えます。

～ ブランドコンセプト ～

多様な暮らしの中から出る服への悩みを解消し、
“こういう服が欲しかった”を叶える。
体型やライフスタイルが変化するオトナの女性に向けて、
素材や着心地の良さを追求した商品をご提案します。



心地よく
オシャレに。

SKIRT PANTS



楽ちんなのに、
キレイ見え

(ご参考)ブランド紹介

Honeys

GLACIER



大人の女性のためのおしゃれ着ブランド

8分袖シアーブルゾン..... 3,480円
ノースリーブワンピース..... 4,480円

CINEMA CLUB



様々な用途にお応えするノンエイジブランド

袖タックTシャツ..... 1,280円
麻混ストレートパンツ..... 2,980円

COLZA



流行に遊び心を加えた
ヤングカジュアルブランド

ショート丈シアーシャツ..... 1,980円
カップ付裾ロゴタンク..... 1,780円
トラックパンツ..... 2,980円

(ご参考)ブランド紹介

Honeys

GLACIER lusso



いつでも、いつまでもオシャレを楽しめるハニーズの大人ブランド

8分袖Aラインワンピース.....4,980円

8分袖細リボンブラウス.....3,980円
総柄イージーパンツ..... 3,980円

フレアスリーブブラウス.....2,980円
タックロングスカート..... 3,980円

(ご参考)店舗網(国内)

Honeys

876店舗(24年5月末現在)

地域	店舗数
北海道	41 (-1)
東北	80 (-2)
関東	264 (+1)
北陸・中部	162 (±0)
近畿	161 (+7)
中国	49 (±0)
四国	27 (+1)
九州	92 (-1)
計	876 (+5)

24年5月末現在

長崎 6 (-1)	福岡 32 (1)
佐賀 5	大分 7
熊本 10 (-1)	宮崎 6
	鹿児島 10

沖縄 16

				石川 8					
山口 12	島根 4	鳥取 4	京都 23 (1)	福井 6				青森 9	岩手 12
	広島 18 (±0)	岡山 11	兵庫 49 (2)	滋賀 11 (1)	富山 7	新潟 23 (1)	山形 11	秋田 12	宮城 21
			大阪 60 (3)	岐阜 10 (-1)	長野 20	群馬 12 (1)	栃木 17	茨城 21 (-1)	福島 15 (-2)
愛媛 8 (-1)	香川 8 (1)		奈良 11 (±0)	愛知 48 (±0)	山梨 6 (-1)	埼玉 53 (-1)	東京 65 (1)		
高知 7 (1)	徳島 4		和歌山 7	三重 13	静岡 21 (1)	神奈川 53 (1)		千葉 43 (±0)	

(注)括弧内は23年5月末からの増減数
25店舗出店、20店舗退店「純増5店舗」

(ご参考)最近の店舗紹介

Honeys



ハニーズ ららぽーと甲子園店(兵庫県)



ハニーズ ココロ新潟店(新潟県)

(ご参考)最近の店舗紹介

Honeys



ハニーズ イオンモール太田店(群馬県)



ハニーズ イオンモール鶴見緑地店(大阪府)